

石割桜に校歌斉唱

岩手中・高 石桜同窓会設立90周年で

岩手中学・高校の石桜同窓会設立90周年記念事業「石割桜に向かって校歌を歌おう」が

16日、盛岡市内丸の県議会会館で行われた。同窓会は1933（昭和8）年設立。石割桜に

母校愛を託している。16日は早朝に約70人の同窓生が集まり、土井晩翠作詞、山田耕筰作



石割桜に向かって校歌を歌う同窓生

曲を歌った。葉桜に向かつて在校生と共にエールを送った。

村井紀之同窓会長は「石桜同窓会の名前は石割桜に向かつて校歌を歌う意味があり、歌の中に根を張って岩を割って花を咲かせるという意味が入っている。同窓会の皆さんは分かっていると思う。そういう精神で今まで社会に出て頑張っていた。きょうは母校にエールを送りたい」とあいさつ。

和田健一郎校長が「石割桜に向かつて校歌を歌おうは、これまでも行われていた。昨年度は事情で参加できなかったが、今年は大人数が集まり、学校からは応援団員が来てい

る。ぜひ皆さんと高らかに歌いたい」と呼び掛けた。

在校生の松本一志生徒会長（3年）、鹿内雄太応援団長（3年）らが先頭に立ち、「旭日におう桜花 其芽大地の深きより 出でて貫く花崗岩 郷の名所青春の 意気をかたどるうれしさよと斉唱。建学精神に心を合わせた。